

(様式1)

令和7年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 032	提案機関名 (一社) 神奈川県園芸協会
要望問題名 カキのカメムシ類対策について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】 本年はカメムシ類の発生量が多く、また、発生が早く、さらに近年増加しているキマダラカメムシがどのような被害をもたらすのか不明な点もあり、不安に思う生産者も多い。そこで、カメムシ類の生態把握、加害の実態や防除対策(薬剤抵抗性や残効日数、散布時期等)についての検討をお願いしたい。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

回答機関名	農業技術センター	担当部所	生産環境部
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合)			
対応の内容等 主要な果樹カメムシ類であるチャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ及びクサギカメムシの発生量や発生時期は年次変動が大きく、その要因として山林におけるスギやヒノキの着果量に左右されることが明らかになっています。これらの情報は予察灯やフェロモントラップ等を用い、高い精度で予測できるようになっており、当所では病害虫防除部が発生予察情報として提供しています。これらの情報に注意していただき、防除時期等の判断に活用してください。 なお、近年、発生が拡大しているキマダラカメムシは主に樹液を好んで吸汁するカメムシであり、園地での果実に対する直接的な被害は確認されていませんが、今後も情報収集・提供に努めます。			
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			